



宗岡みらい学園

宗岡第二小学校だより

令和8年 7月号

児童数 388名

学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子



宗二小の子どもたちをみんなで育てましょう②

校長 赤沢 直幸

梅雨らしい雨模様が多かった6月でした。加えて、異例の台風接近や各地で大きな地震が続くなど、災害のリスクを感じる1か月でもありました。昨年度ほどの暑さがなかったのが、外遊びが好きな子どもたちにとっては救いだったかもしれません。

地域に誇れる宗二小の高学年 ～宿泊行事から～

6月は、6年生の修学旅行、5年生の野辺山宿泊学習と2つの宿泊行事を行いました。これらの行事は、①学校や家庭を離れた環境で「自分のことは自分でやる」という生活（宿泊体験）をする。②友だちとの友情を深め、楽しい思い出をつくる。などの目的で行っています。どちらの学年もこの目的に沿って、学び多き時間を過ごしていました。この行事を通して、友だちとのかけがえのない時間を共有し、たくさんの思い出を作っていました。5、6年生の保護者の皆様には事前の準備にご協力いただきありがとうございました。担任をはじめとした引率職員にとっても、子どもたちの素晴らしい姿と成長を目の当たりできるよい機会となりました。

6年生 しおりに書いてある日程をしっかりと読み込み、子どもたちが互いに声をかけ合いながら生活している姿は、1年前の野辺山からの大きな成長を感じました。

日光東照宮でのことです。私がいくつかの行動班と鳴き龍を見学した際に、係の方から「この学校の子どもたちは見学の態度が素晴らしいですね。」と言われました。日々たくさんの団体を見ている方からそのようなお褒めの言葉をいただき、大変誇らしく思いました。

5年生 初めての宿泊行事。①自分のことは自分でする ②見通しをもって生活する ③時間を守って行動する これらがなかなかできず課題となるのが通例です。しかし、5年生の子どもたちは先を見通し、時間を守り、5分前、10分前には準備を終えて次の行動をしていました。初日からできる5年生を見るのは初めての経験でした。そんな5年生たちは、天気にも味方され、雨雲を吹き飛ばしながら予定していた全てのプログラムを実施することができました。

5、6年生 一番感心したことは、子どもたちの会話から「ありがとう」の言葉が多く聞かれたことです。感謝の気持ちを素直に伝えることができるところが、宗二小の子どもたちのよいところです。

夏休みを前にして

1学期のまとめや夏休みに向けた準備の時期です。学習面では、これまでの成果を振り返り、次へのステップを考えさせます。また、生活面では、健康管理の大切さを再確認し、安全に過ごすための意識を高めていきます。夏休みは、子どもたちにとって貴重な体験の時間です。家庭や地域での活動を通じて、さまざまな経験を積み、心身ともに成長してほしいと願っています。